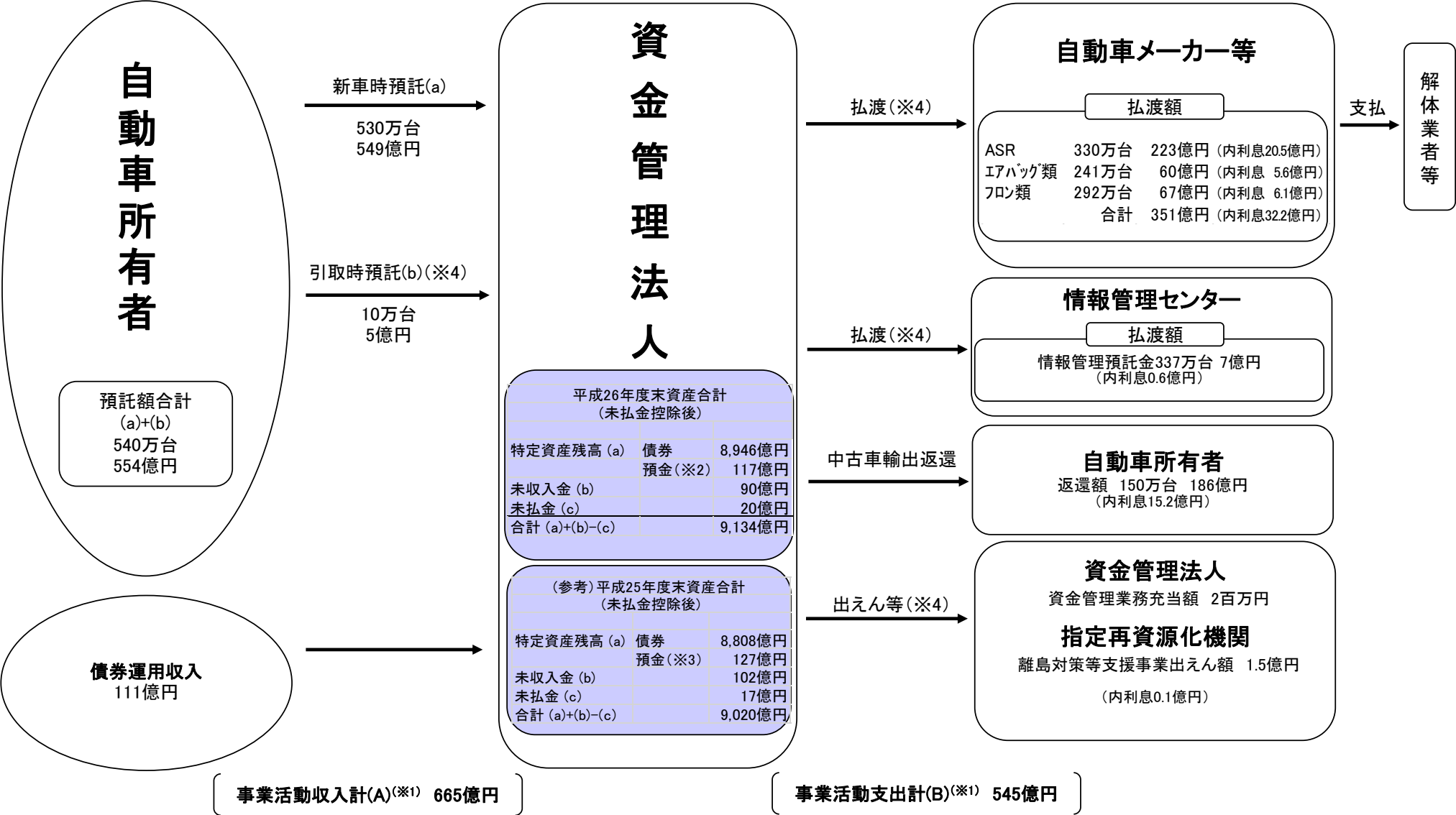


平成26年度における再資源化預託金等の流れ



(※1) 事業活動収支差額(A)-(B) 120億円

(※2) 預金117億円の主な内訳: 年度末の入金: 89億円、流動性確保額: 25億円

(※3) 預金127億円の主な内訳: 年度末の入金: 102億円、流動性確保額: 20億円

(※4) 【平成26年度における番号不明被災自動車に係る再資源化預託金等の流れ】(上図の内数)

収入: 自治体からの申請に基づいて、資金管理人が行った資金管理料金を原資とした預託(109台、1百万円)

支出: ①再資源化等を行った指定再資源化機関、並びに情報管理センターへの払渡(ASR: 613台 AB類: 445台 フロン類: 322台 情報管理預託金: 566千台 合計5百万円)

支出: ②平成26年2月から同年11月までに資金管理人において発生した番号不明被災自動車対応費用(257台分、2百万円)

* 四捨五入表示をしているため、合計額等は必ずしも計算値とは一致しない。